

ブラジル: 政策金利を0.5%引き上げ13.25%に

年内に利上げサイクルは終了する見通し

HSBC投信株式会社

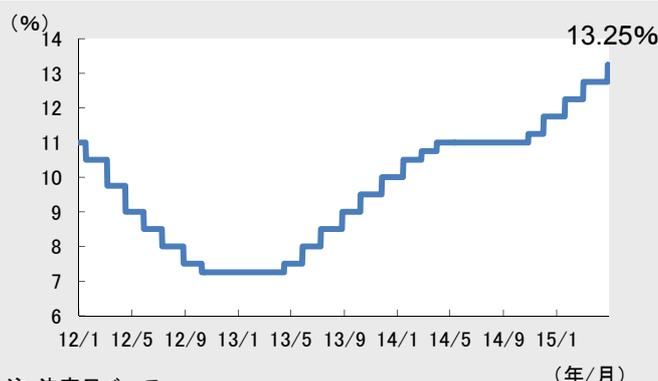
2015年4月30日

- ▶ ブラジル中央銀行は、29日(水)、インフレ抑制を目的として政策金利を0.5%引き上げ13.25%に
- ▶ 追加利上げの可能性はあるものの、年内に利上げサイクルは終了する見通し
- ▶ 当局は財政・金融をとともに引き締め、経済再建を図っており、市場はこれを徐々に評価

インフレ抑制を目的に追加利上げ

- ▶ ブラジル中央銀行は、4月28日(火)・29日(水)に開催された金融政策委員会で、市場予想通り、政策金利を0.5%引き上げ、13.25%とすることを全会一致で決定しました(図表1参照)。利上げは5会合連続となります。

図表1 政策金利の推移
(2012年1月2日～2015年4月29日)



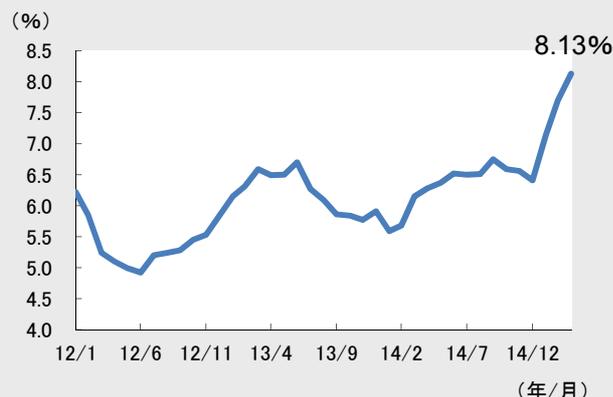
注: 決定日ベース
出所: ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

- ▶ 中央銀行の声明文は前回3月と同一の内容で、「マクロ経済のシナリオとインフレ見通しを勧告し、政策金利を0.5%引き上げ13.25%とすることを全会一致で決定した」とし、将来の金融政策についての指針は示していません。

利上げの背景にインフレ率の加速

- ▶ 利上げの背景には、インフレ率の加速があります。3月の拡大消費者物価指数(IPCA)は前年同月比+8.13%となり2月の+7.70%から加速、中銀目標レンジ(4.5%±2.0%)の上限を大きく上回っています(図表2参照)。
- ▶ インフレ率上昇の理由としては、リアル安に加えて、財政再建の一環としての補助金削減に伴う電力料金引き上げや増税による燃料油価格引き上げ、さらに公共交通料金引き上げなど、管理価格の上昇があります。これらは足元のインフレ率を押し上げているものの、一過性のものであります。

図表2 IPCA上昇率の推移(前年同月比)
(2012年1月～2015年3月)



出所: ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

利上げサイクルは年内終了の見通し 第2期ジルマ政権の政策に期待

- ▶ 中央銀行は、インフレ率が高止まる中で、過去のハイパーインフレの経験を踏まえ、追加利上げの可能性を含め物価重視の金融政策を当面は継続するものと見られます。
- ▶ しかし、インフレ率はこれまでの金融引き締め効果、消費需要の減退などから7-9月にピークを打つと予想されます。また、市場の予想インフレ率も低下しており、中央銀行の利上げサイクルは年内に終了すると見えています。
- ▶ 一方、2015年1月に発足した第2期ジルマ政権は、政策を転換し、経済再建に取り組んでいます。レビ財務相は、ブラジル経済の信頼回復にはプライマリーバランスの安定化が必要とし、その黒字額の対国内総生産(GDP)比目標を2015年は1.2%に設定しました。
- ▶ 当局は、ばらまき型財政を改め、金融・財政の引き締めで一致、これは短期的には景気を抑えますが、持続的成長に向けた適切な措置です。今年中に調整を終えた後、インフレ率低下、景気回復、財政改善へと好転する見通しであり、その兆候が年内にも表れてくることが見込まれます。

HSBC

Global Asset Management

留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%(税込)
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用(信託報酬) 上限年2.16%(税込)
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「投資信託説明書(交付目論見書)」、「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、HSBC投信株式会社(以下、当社)が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。